

[ホーム](#) > [文化・スポーツ・観光](#) > [生涯学習](#) > [市民図書館](#) > 市民図書館所蔵のおすすめの本「2019年7月」

更新日：2020年1月25日

市民図書館所蔵のおすすめの本「2019年7月」

7月のおすすめの本

子どもにとって読書は、広い世界を知り、心の世界を豊かに育み、大きな楽しみを与えてくれます。
 日々成長する子どもたちの健やかな人間形成の上で、読書は手助けをしてくれます。
 大分市民図書館司書が選んだ今月のおすすめの本です。

児童書

	『ふしぎ?びっくり!ことばの由来博物館 (いきもののことば)』 山下 暁美/文 たじま なおと/絵 [ほるぷ出版]	「海月」という漢字は何と読むかわかりますか? ヒントは…、海中で漂っている月のような丸い生き物です。 この本には、動物や魚など生き物に関する「ことば」の由来が書かれています。 身近な「ことば」の由来を楽しく学ぶことができます。
	『親子でまなぶたのしい考古学』 山岸 良二/文 さかい ひろこ/さし絵 [同成社]	先日、大阪府の大仙古墳群が世界遺産として登録するよう勧告されました。 この本には、その大仙古墳をはじめとする国内外のさまざまな遺跡について分かりやすく書かれています。 テーマ毎に保護者向けの解説ページもあり、親子で一緒に楽しめる構成になっています。 古墳や遺跡を知って、古代の人々の生活に想いを馳せてみませんか。

一般書

	『英語でありがとう』 いしかわ☆まりこ/作 〔汐文社〕	いよいよ9月になるとラグビーワールドカップが日本各地で開催されます。 大分市でも10月に予選が開催されますので、外国からの観光客と折り紙を使った国際交流をしてみませんか。 折り方が英語でも書かれていますので、一緒に折って楽しむことができます。 「だましぶね」で驚かすことができるかもしれませんよ。
	『ニュージーランドラグビーが教えてくれた「人間力」の高め方』 竹内 克/著 〔ベースボール・マガジン社〕	ラグビーワールドカップの試合が大分で行われます。 そして、あの“オールブラックス”ことニュージーランド代表チームがやって来ます！ この本は、ニュージーランドで選手やコーチとして25年間、さまざまな経験を積みニュージーランドがなぜ強いのかを学んだ著者がラグビーのスキルだけでなく、文化や歴史、環境にこそ強さの秘密があると伝えています。 ビジネス書としても読める1冊です。

お問い合わせ

教育委員会事務局教育部社会教育課大分市民図書館

電話番号：(097)576-8241

ファクス：(097)544-5615

〒870-8504 大分市荷揚町2番31号

電話番号 097-534-6111(代表) 097-534-6119(時間外) 法人番号4000020442011

開庁時間：月曜日から金曜日 午前8時30分から午後5時15分（祝日・休日および12月29日から1月3日を除く）

Copyright(C) OITA CITY. All Rights Reserved.